

# Outline

## Introduction to Media Studies

- 30分英語訓練（今日はグループ4）
- プレゼンテーションの構成・目的
- グループ活動2: 説明を受けて、プレゼン準備（記録）
- (グループ4以外、モノマネゲームをするか、英語に関係するゲームを実施する。語学学習でも使えそうな、面白動画（できればメディア学に近いもの）、テーマ、関心を見つけグループで共有（記録）)

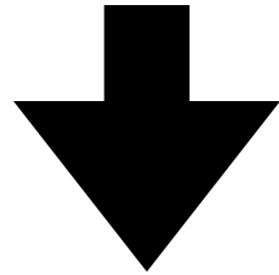
I'll use English based on these slides in Japanese so, please follow a slide if you don't understand.

30分の英語訓練

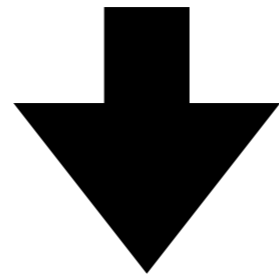
その間、他グループはグループ活動4

# プレゼンテーションの構成

イントロダクション



ボディ、本論、メイン



クロージング

いちばん伝えたいこと  
(見出し)

内容を簡潔にまとめる  
(リード)

説明や補足  
(本文)

教科書的「初めに」の部分の書き方  
あるいは、論考の展開方法、  
新聞記事の書き方

# Hook! 惹きつけのパートを加える

いちばん伝えたいこと  
(見出し)

この辺に動画の概要説明を入れる。または説明せずに資料で配布する。

内容を簡潔にまとめる  
(リード)

説明や補足  
(本文)

# ボディ、本論、メイン

- 主張、テーマ、メインポイントを言って、サブテーマの話しをする流れ
- サブテーマ = 根拠、ジョーク、説明、聞き手に伝える理由、雑学背景、資料やデータの提示
- サブテーマは一つの主張や主題に対して3つあるといいとされる
- 知識、背景知識、聞き手に役に立つと（思われる）情報、これまで指摘されている問題などを加えるといい場合がある
-

クロージング

説明や補足  
(本文)

本論の要約

内容を簡潔にまとめる  
(リード)

結論、考察結果など

主張、問題提起、解決策の提示、オチ、締め

いちばん伝えたいこと  
(冒頭)

コメント、考えたこと、伝えなかったことを実践するとどうなるか、など

ゼミでのプレゼンの目的

# アカデミックスキルを身につけさせることになってはいる...

- 自分達が先生の代わりに、メディアに関係した問題を教える立場になって、情報や知識を共有する（先生の話しを聞かなくて済むやる？）
- おっさん・おばさん視点がバリバリ入った先生の話しを聞かなくていいようにそれを阻止して、自分達の感覚と視点を加えたプレゼンをする
- 助成金などを得るためのプレゼン、アピールするのにも役に立つようなスキルを身につける
- プレゼン準備、プレゼンをすることで以下のことをついでに学ぶ
- グループワーク、メディア論に関する問題に関して興味関心を持つ素養、調べるスキル、見せるスキル、ついでにコミュニケーションスキル

# プレゼンテーション の評価基準

# 評価基準

- メインポイント（主旨）が明確か
- 可能な限り論理的か
- 聞き手を配慮するプレゼンに見えるか
- 面白さ、独創性はあるか？ Is it interesting?
- 効果的に情報を共有しようとしているか？

# プレゼン準備:やらなければならないこと

- **動画の内容をもとにプレゼンテーションの骨格・アウトライン、結論をどうするかを決める**
- 結論は先生の方では決めない。自分達でどういう話の展開にして、結論をどうするのか、前回実施したプレゼンの注意点を参考に考える
- **自分達の視点:考え、思ったことを含めて、プレゼンのテーマの重要性（またはその逆）などを考え、疑問の共有、問題提起、興味深い点の提示、**
- **以上をもとに全体のプレゼン構成し、スライドや資料の作成に取り掛かる**

# 継続してください

- 1.授業用サイトは今週更新情報を公開するので、確認する
- 2.個人課題の下準備
- 3.グループ作業用の準備への詳細な指示を文章にして出すので、指示があり次第準備開始、ゼミ内で作業が進められるようにしておく
- 4.英語の自学自習、語学の自学自習
- 5.色々なニュース、ドキュメンタリー、本、雑誌、漫画、ネットで情報を得る。興味がありそうなものは可能な範囲で深掘り